》 医師紹介

科 別	氏 名	専門 分野				
精神科	^{院長} 橘髙 一	精神科一般、認知症サポート医				
	井上 祐紀	精神科一般、子どものこころ専門医、児童思春期精神医学				
	石川 大道	精神科一般、児童思春期精神医学、発達障害(成人を含む)、認知症サポート医				
	竹田康二	精神科一般、司法精神医学				
	伊藤 雅史	精神科一般				
	大成 晃	精神科一般、発達障害、児童思春期精神医学、認知行動療法				
	本間 稔宏	精神科一般、児童思春期精神医学、社会精神医学				
	坪田朝子	精神科一般、児童思春期精神医学				
内 科	宗像修	消化器内科一般				

》外来診療のご案内

●外来診療日

診療科	受付時間		診療時間	月	火	水	木	金
精神科一般	午前	8:30~ 11:00	9:00~ 11:30	0	0	0	0	○ (内科は休診)
内科	午後	13:00~ 15:00	13:00~ 15:30	0	0	0	0	○ (内科は休診)
児童思春期	午前	ムナ マ幼生	9:00~ 11:30	外部医師		外部医師	0	(外部医師)
外来	全て予約制 午後	13:00~ 16:30	外部医師	0	外部医師	0	(外部医師)	

※祝祭日及び年末年始を除きます。

※○印は当院医師です。

※休診や診療日変更の場合がありますので、予約の際にご確認をお願いします。

●予約診療について

☆精神科一般 新患 ~予約の受付を行っています。

☆児童思春期外来 ~全て予約が必要です。

〔新患予約窓口〕 地域医療連携室(児童思春期外来含む)

電話:0248-44-2051 (直通) 9:00~16:30 (月曜日から金曜日)

>> 交通のご案内

●JR矢吹駅より徒歩20分。JR矢吹駅(西口)と当院 を結ぶバスも運行しております。

●矢吹ICから車で9分。

鏡石スマートICから車で13分。



<送迎バス時刻表 >

※旧病院正面玄関前からご乗車できます。

迎え	JR 矢吹駅 → 矢吹病院
1 便	8:10発
2 便	8:45発
3 便	9:45発
送り	矢吹病院 → JR 矢吹駅
1 便	9:25発
2 便	10:50発
3 便	11:20発
4 便	11:50発
5 便	14:30発
6 便	15:25発

矢吹病院の基本理念・基本方針

基本理念

仁愛・誠意・献身 ~思いやりと真心で患者さんに尽くします~

地域連携誌名の【彩雲(さいうん)】とは、緑などが美しく色づいた雲を言います。 日光が雲の水滴で回折するために生じるもので、昔からよいことが起こる吉兆の雲と されています。

福島県立ふくしま医療センターこころの杜







県立ふくしま医療センターこころの杜地域連携誌



2023 Mar Issue 28



福島県立ふくしま医療センターこころの杜







リカバリーを目指した多職種連携チーム医療について

皆さんは「リカバリー」という言葉を耳にしたことはありますか?

一般的には「回復」を意味しますが、精神科でリカバリーの意味するところは、「病気などの困難を抱えながらも、自らが人生の目標を立て、夢や希望の実現を目指すこと」を指します。

患者様のリカバリーを実現するために、私たちは多職種連携チーム医療を展開しています。これは、医療の各専門家(医師、看護師、心理士、作業療法士、精神保健福祉士・・等)がチームを結成し、それぞれの専門性を生かして患者様をサポートすることです。チームの中には、医療スタッフだけでなく、患者様自身はもちろんご家族も含まれています。

病気にかかわる人すべてが一つのチームとして協働し、困難に立ち向かいながら、その人の目指す リカバリーに向かってともに歩んでいきます。

児童思春期病棟の日々の活動について



子ども達は病棟のプログラムに沿って日常生活を送っています。朝の会ではその日の予定や係の確認(花の水やり)、学習室、運動療法室、検索用パソコン、シャワー室等の予約を各自にしてもらっています。午前中は主に学習の時間で、小中学生は院内の杜の学校に登校します。学習内容は在籍している小中学校からの課題がメインですが、病院では学習プリントも準備しています。

このほかにも院内でできる物作りや心理士による心の授業、助産師による性教育などの総合プログラムも行っており、午後のプログラムとしてはCAMP(こならアクティブ多職種プログラム)としてボードゲームやスポーツなどの運動プログラムや集団活動を行っています。

季節を感じるイベントとしてクリスマス会や節分なども行っています。今後、お花見なども企画しています。また、子ども達には役割をお願いし、大人(スタッフ)との楽しい時間を過ごしてもらっています。







認知症疾患医療センターについて

当院では「認知症疾患医療センター」を運営しております。

認知症疾患医療センターとは、都道府県及び指定都市により認知症専門医療の提供と介護サービス 事業者との連携を担う中核機関として指定を受けた医療機関のことです。県南地方では当院が唯一の 認知症疾患医療センターとなります。

認知症疾患医療センターの実施する認知症の支援は、認知症の治療だけではありません。家族や地域の支援者からの認知症に関する相談の応需や認知症に関する理解を促す研修会を開催することなど

も役割としております。認知症の方が住み慣れた地域でその人らし く暮らせるよう、また、家族をはじめとする認知症に関わるすべて の人たちの笑顔が増えるように、今後とも認知症疾患医療センター として地域と連携しながら活動していきたいと存じます。

認知症に関する受診や相談、問い合わせは総合相談・地域医療連携室にて承っております。

よろしくお願いいたします。

総合相談・地域医療連携室 電話:0248-44-2051

受付時間:月~金曜日 9:00~16:30



うつ病の新しい治療法・反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法について



うつ病の治療は薬物療法や精神療法を組み合わせて行われますが、適切な薬物療法を受けても十分な効果が得られない方がおられることが知られています。当院ではこうした患者さまへの新しい治療法として反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法を導入し、実施を進めています。

反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法はパルス磁場による誘導電流で脳内の特定の部位における神経細胞を繰り返し刺激してうつ病の症状を改善させる治療法です。

反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法の対象となるのは

- 〇18歳以上
- ○うつ病の診断を受けている
- ○抗うつ薬による適切な治療を行っても十分な改善が得られない
- 〇中等度以上のうつ症状を呈している

などの項目を満たす方となっています。

実際に反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法が受けられるかどうかは当院にて専門医の診察を受けていただいて判断させていただきます。(上記の項目を満たしていても反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法の適応外と判断されることがありますのでご了承ください)

反復経頭蓋磁気刺激(rTMS)療法に関心のある方は当院の初診申し込みの際にその旨をお伝えください。